



豊

かな感性

を育む美術教育— その中でも彫刻は
一見難しく考えられがちですが、実際は
触れることができる形を3次元空間に持つと
いう特性から、たくさんの鑑賞の糸口が
あるジャンルです。

本展は国際的にも活躍している県内
若手作家3人と山梨大学・山梨県立大
学の連携により、実際に彫刻作品を手で
触れて鑑賞することで素材や形の面白さ
をよりわかりやすく体感できる展覧会で
す。子どもも大人も視覚に障がいをお持ち
の方もお楽しみいただけます。



共催：山梨大学 山梨県立大学 山梨県立図書館
本展覧会は山梨大学戦略公募プロジェクト採択事業です



Shibata Noriko

h110×w70×d46cm
大理石 2012年

B線のプリンス



Furuya Shoko

h130×w67×d64cm
楠 2003年

ひかり



Takesue Hiroko

h150×w120×d120cm(可変)
ブロンズ・陶・ガラス・樺 2013年

こもこも
よろこびとかなしみ

山梨大学・山梨県立大学連携事業

手でみる 彫刻展

2013.9.30 ⇒10.5

作品はすべて触れてみるができます
点字や映像で作品について知ることができます